年間授業計画 様式例

高等学校 令和6年度(1学年用) 教科 芸術 科目 音楽 I

単位数: 2 単位

 教 科: 芸術
 科 目: 音楽I

 対象学年組:第 1学年 1組~ 7組

使用教科書: (音楽之友社 : ON♪I)

教科 芸術 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができる

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり音楽を愛好する心情を育む

科目 音楽 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】			
創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な要素を身につけ表現する知識及び技能を身につける。					

		表現									- T
	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	歌		創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	単元 ・ボーカッション ・ボーカッション ・・ロペーカッション ・・日本ター ・・田本ター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	教科書 ワークシート	0	0		0	【知識・技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わり、我が国地想と音楽の構造や歌詞と特徴について理解している。 【思考・判断・表現】音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら音楽をどのようにつくるかについて表現意図を持っている。 【主体的・常働的に学習活動に取り組もうとしている。	0	0	0	22
2 学期	単元 ・世界の音楽について ・楽典 ・アンサンブル ・楽典 ・アンサンブル ・ギター (コード) 【知識及び技能】 世界の様々な音楽から音楽表現の多 音楽文化の固有性、共通性を考える。 【思考力、判断力、表現力等】 技能の創意工夫しながら楽曲演奏が 現を創意工夫しながら楽曲演奏ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の音楽表現を工夫する手立てを学 ぶ。	・教材 教科書 ワークシート	0	0	0	0	【知識・技能】 曲想と音楽の構造、文化的・歴史背景、生活 や社会との関りを音楽の歴史的な流れから理 解している。 【思考・判断・表現】 音色・リズム・旋律・テクスチュア・強弱・ 構成を知覚し、どのように演奏をするかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 時代や作曲者の違いによる音楽の特徴を感じ 取りながら主体的・協働的に学習活動に取り 組もうとしている。	0	0	0	30
3学	単元 合奏・合唱 【知識及び技能】 自己のイメージをもって歌唱表現を 行う。 【思考力、判断力、表現力等】 混声合唱の響きを味わい、作曲者の コンセプトを理解しながら歌唱表現 を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の音楽表現を創意工夫しながら 合唱活動の楽しさを味わう。	教材教科書	0	0		0	【知識・技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 音色・速度・旋律・テクスチュア・強弱を知覚し、それらの働きを感受しながら近くしたことと感受したことともに、考えるとともに、表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組むうとしている。	0	0	0	18 合 計 70